

鳥羽志摩記者クラブ
加盟報道機関 各位

令和4年12月22日（木）

【照会先】

鳥羽市健康福祉課

長寿介護係 担当：辻川（サ高住）

TEL 0599-25-1186（内線 9659）

健康係 担当：中村（医療）

TEL 0599-25-1185（内線 9641）

～ 国土交通省 スマートアイランド推進実証調査 ～
「ICT 技術を活用した離島のサービス付き高齢者向け住宅化構想」
が採択されました

1. 調査の概要 国土交通省では、離島地域が抱える課題解決のため、ICTなどの新たな技術等の離島地域への実装を図る「スマートアイランド」の実現を推進しています。

令和4年度2次公募分とした企画提案募集に対し、「ICT 技術を活用した離島のサービス付き高齢者向け住宅化構想」として応募したところ採択され、一部は12月1日から鳥羽市の離島において実証調査を行っています。

なお、鳥羽市の採択は、令和2年度に引き続き2回目となります。
2. 取組内容 令和2年度のスマートアイランド推進実証調査以降進める TRIMet バーチャル鳥羽離島病院構想の一環として、離島の各住居を「サービス付き高齢者向け住宅」と見立てた実証調査を行います。コミュニケーションロボット（BOCCO emo・ボッコエモ）を管理人と見立て、離島の高齢者宅へ設置し、高齢者の暮らしに寄り添うことで、生活相談や安否確認サービスを提供します。

また、医療用高精細カメラやオンライン服薬指導の体制を構築し、さらにオンライン診療の精度の向上を図ることで、ICT 技術を通して、島民の生活支援体制及び医療的不安の軽減を図ります。
3. 目指す姿

 - ・ ICTを用いた島内サービス付き高齢者向け住宅化

期待する効果 日常会話、日頃忘れがちな行事や予定、服薬などのリマインドの声掛けや生活相談、安否確認も実施することにより離島の高齢者に安心感を提供し、住み慣れた島での生活を延伸させる効果を期待します。

・医療介護体制の充実

コミュニケーションロボット（BOCCO emo）の声掛けを通じて、オンライン診療の質の向上・オンライン服薬指導の充実化を図ります。併せて医薬品の個人宅配送を実施し、本土と変わらない医療介護体制を構築します。

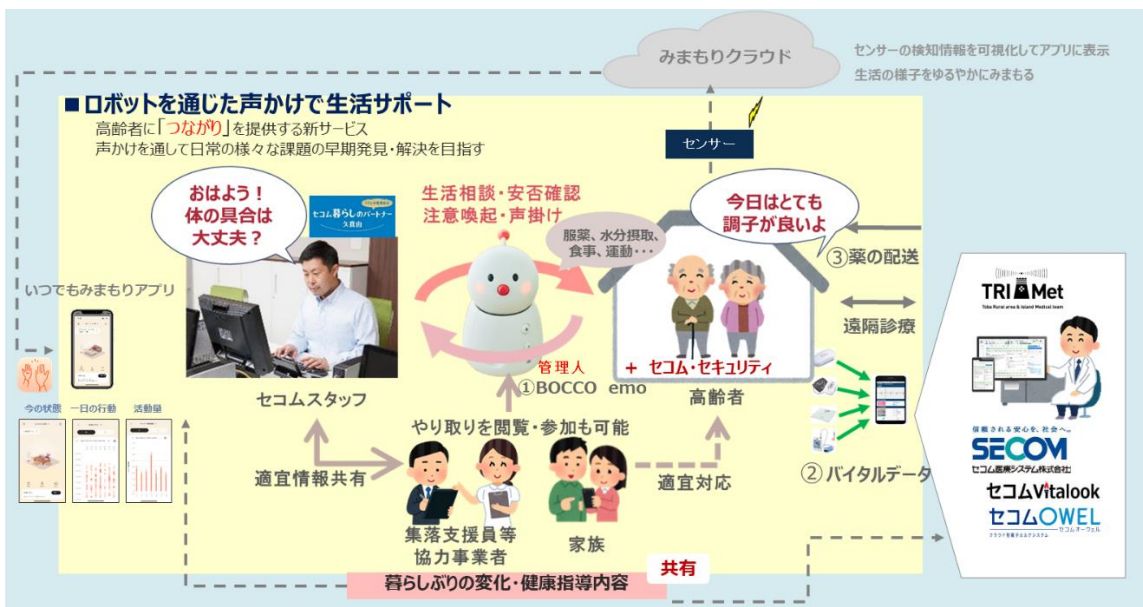
また、生活圏に診療所がない地域（答志島・答志町）での巡回診療型のオンライン診療とオンライン服薬を実施します。

4. 対象離島 神島、答志島、菅島、坂手島

5. 調査体制 セコム医療システム（株）を代表とし、（公社）志摩医師会、（一社）鳥羽志摩薬剤師会、セコム（株）と鳥羽市が共同で設立した TRIMet 推進協議会が行います。

※TRIMet とは：Toba Rural area & Island Medical team の頭文字をとったもので、離島間で構築したバーチャル鳥羽離島病院で、関係者が連携を取りながらチームを組むこと

★コミュニケーションロボット（BOCCO emo）による見守り体制イメージ図



★生活圏に診療所がない地域（答志島・答志町）での巡回診療型のオンライン診療のイメージ図

